

『明日の神話』かわら版

発行：特定非営利活動法人 明日の神話保全継承機構 / 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-14-11 小林ビル 9F / <http://asunoshinwa.or.jp>


TARO LETTER

TAROの色彩、クツキリに



高い足場の上で「すす払い」

『明日の神話』の「すす払い」

ボランティアの皆さんで一年間のアカ落とし

NPO法人明日の神話保全継承機構は、10月26、27日、11月2、3日の終電後の4日間、「すす払い」を行いました。『明日の神話』が設置された記念日11月17日を前に、この一年で付着したほこりを取り除こうと、今回で4回目の開催です。「すす払い」は通行者がいなくなる京王・井の頭線の終電後から始発前にかけて行います。その短い間に足場を設置し、作業を開始、始発前には足場を外して元通りに戻します。巨大壁画ですので、到底1日では終わらず、4日間、この作業を繰り返しました。

参加者はヘルメット、安全ベルトを装着して、高く組まれた足場の上や、高く垂直に伸びるリフターに乗っての作業。大切な壁画ですので、絵にキズを付けないよう細心の注意を払いながら、専用の「はけ」で少しずつほこりを払い、それを掃除機で吸い込んでいきます。万が一、ほこりと一緒に壁画の一部を吸い込んでしまったら、後でその

部分を補修できるように、どの部分のほこりなのか分かるように印を付けて全て保管し、後日、チェックするのです。



ボランティアの皆さん。4日間で83名が参加

「すす払い」には、渋谷・青山エリアの地元企業に働く方、岡本太郎や『明日の神話』が大好きな方など、4日間で延べ 83人のボランティアにご協力いただきました。深夜でしかも高所作業で緊張も苦勞もりましたが、ほこりで見えた『明日の神話』は太郎さんの鮮やかな色彩がよみがえり、作業を終えた参加者の顔は、達成感に満ちあふれ、皆さん、満足そうでした。



参加者のコメント ホコリを払って誇らしく／渋谷にあることが誇り

堤あすかさん（川崎市・絵描き、クリスタルヒーラー）

尊敬する人は？と訊かれたら、必ず名前を挙げるのは岡本太郎さん。その敬愛する太郎さんの『明日の神話』のボランティア清掃があると知って、とても興奮しました。高い所は得意ではありませんが、貴重な機会にうれしさが勝っていたので、夢中で取り組みました。これから壁画の前を通るたびに「私が太郎さんの作品のホコリを払ったんだ」と、誇らしい気持ちで笑顔になりそうです。個人でこっそり楽しむのではなく、多くの人に楽しんでもらうパブリックアートを大事に考えていた太郎さん。『明日の神話』は太郎さんの意志を、そのまま活かした理想的な展示だと思います。末永く人々の目に触れ続けるために、この大仕事を引き継がれていくことを願っています。



坂入忠義さん（渋谷区・居酒屋店主）

『明日の神話』の設置時の公開セレモニーを目の当たりにし、大変に感動したのは4年前。ある時、ホコリをかぶった壁画が気に入り、NPO事務局の方に「最近、ホコリっぽいですね」と話したことが「すす払い」に参加するきっかけとなり、今回で4回目の参加です。渋谷の街には歴史的、文化的なものが少なく感じられますが、そのなかで岡本先生の大規模で世界的な作品が渋谷にあることは、渋谷に生まれ育った者として大変にうれしく誇りに感じています。渋谷は、今後10年以上も再開発の工事が行われ、慌ただしさが続きます。その中で『明日の神話』は、地元だけでなく、来街者にも、うるおいを与えてくれる存在です。ずっと渋谷にあり続けるよう大事にしていきたいですね。



当NPO法人の2012年度法人会員として『明日の神話』を支えている企業・団体をご紹介します

株式会社伊藤園／大塚製薬株式会社／五光建設株式会社／NPO法人渋谷・青山景観整備機構／渋谷公園通商店街振興組合／渋谷中央街／渋谷道玄坂商店街振興組合／渋谷区トライアスロン連合／渋谷・東地区まちづくり協議会／渋谷宮益商店街振興組合／東京急行電鉄株式会社／株式会社三河屋酒店／有限会社宮益エス・ケービル／宮益町会／リソー有限公司

※当NPO法人は上記の法人会員のほか、個人会員の皆様の支援によって活動しています。法人会員、個人会員ともに、随時、募集しています。